



グラハム
マクアリスタさん

プロフィール

出身地: オーストラリア
メルボルン

職業: 笠間焼陶芸家

現住所: 本戸地区

家族: 妻、長女

◀陶炎祭会場にて

フェイスフェイス Face To Face

笠間市に住んでいる外国人と
お顔を拝見してお話をしてみました。

笠間市に住んでいる外国人に登場してもらい、母国の文化、笠間市の地域の人との交流、異国での子育て、仕事の事、将来の夢などを語ってもらいます。
Iは国際交流協会の聞き手、
Fは外国人の声です。
では、さっそく始めましょう。

I: グラハムさん、お久しぶりです。初めてお会いしたのはもう20年以上前になりますが、日本に来たのはいつですか？
F: 1983年にオーストラリアのメルボルンで日本人の女性と結婚して、日本に来ました。
I: 初めから陶芸の勉強をするために来日したのですか？
F: はい。メルボルンの専門学校でセラミックの勉強をしていた時の先生が京都出身で、僕を日本に呼んでくれました。益子や笠間で勉強して1988年に独立して笠間の本戸の南指原に自分の工房を持ちました。
I: 窯も工房も自宅も自分で建てたので、当時は雑誌の取材もありましたね。
F: 車が通れない山道を登らないと工房と自宅に辿り着けないので、取材の人はふもとに車を置いて歩いてきてくれたので、よく覚えてます。
I: そんな山の中では、娘さんは学校に通うのが大変でしたね。
F: 娘の未央は、南小学校まで6キロの道を通いま



グラハムさんの作品



左から、長女の未央さん、奥さんの善子さん

したが、山道の下に軽トラを置いておいて、送り迎えをしました。南中学校を卒業して水戸の高校に入ってから友部駅まで毎日送っていました。
I: 奥さんと娘さんと3人で住んでいたのですか？
F: 娘が茨城大学の大学院を卒業するまでは3人で住んでいましたが、県立高校の教員に採用されて、娘は親離れして独立しました。
I: 今は奥さんと二人で陶芸をされているのですか？
F: 妻は、てんぐの森のクラフトサーカスという女性クラフト作家さんが作品の販売やワークショップのテントを出して、作り手と買い手が一緒になって、音楽や交流を楽しむ企画をやっています。今年は7月13日と14日の二日間、愛宕てんぐの森公園で開催します。妻の夢はこのクラフトサーカスの輪が大きくなっていくことで、僕もそれを応援しています。
I: ありがとうございます。

【問い合わせ】
一般社団法人笠間市国際交流協会
TEL 090-2761-8711
木村 美枝子

7月2日(火) 同時発売 各1枚 300円
発売期間 7月2日(火)~8月2日(金) 抽せん日 8月14日(水)

サマージャンボ7億円

1等前後賞合わせて7億円 1等5億円 前後賞各1億円

サマージャンボミニ
1等前後賞合わせて5,000万円
1等3,000万円、前後賞各1,000万円

近くに宝くじ売場がなくてもネットで購入できるよ!

宝くじ公式サイト <https://www.takarakuji-official.jp/>

宝くじに関するお問合せ / 03-3535-9033 [みずほ銀行] 公益財団法人 茨城県市町村振興協会

★この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
★宝くじは、ぜひ茨城県内でご購入願います。